

令和2年度総会を開催しました

- コロナ対策に於いて書面議決

議事内容

第1号議案 2019（令和元）令和元年度事業報告について

第2号議案 2019（令和元）令和元年度収支決算及び監査報告について

第3号議案 令和2年度事業計画（案）について

第4号議案 令和2年度収支予算（案）について



令和2・3年度高松市消費者団体連絡協議会役員名簿（案）

役職名	氏名	団体名
会長	橋田 行子	川島校区消費者団体
副会長	高井 幸子	三谷地区消費者団体
	清水まりこ	弦打消費者団体
	古川 由美	川添地区消費者団体
事務局長	佐々木 敏子	仏生山地区消費者団体
書記	安部千代子	檀紙地区消費者団体
	佐藤 安子	林地区消費者団体
会計	岩村 久美	木太地区消費者団体
	浮田 孝子	高松くらしの会
監事	森井 房枝	太田地区消費者団体
	林 美栄子	一宮消費者団体

● 新型コロナ感染予防のため事業中止になりました。

● 第37回消費者ウィーク、第41回暮らしをみなおす市民のつどい

● 令和2年夏休み親子消費者教室、

親子でチャレンジ！遊びに行こうよ計画大作戦

～お金について考えよう～

● 多重債務を考える



環境学習出前講座のメニュー

- 廃食油収集
- ダンボールコンポストでゴミ減量
- 子どもの消費者講座（金銭教育）
- エコラップづくり
- 食品のリメイク（食品ロスを考える）
- ゴミ減量講座（リサイクル講座）



問い合わせ・申込み方法は

- 高松市消費者団体連絡協議会事務局
高松市市民政策局くらし安全安心課（消費者センター）
☎087-839-2066



環境学習出前講座その1（廃食油収集活動）

- 各コミュニティでの廃食油、収集と学校などで啓発活動





うちのエコ活動



いつもの暮らしのちょっとした心がけも、みんなで取り組めばやがて大きな変化となるでしょう。
地球の未来のためにできることから始めませんか？

使い終わった油、どうしていますか？

廃食油は大切な資源です
使用済みの食用油は、再利用できます。高松市と高松市からの委託事業で
高松市消費者団体は廃食油収集活動をしています。各コミュニティ
センター（21 箇所）と高松市環境業務センターに回収ステーションを設置しています。
身近にできる環境にやさしい取り組み、一緒に始めてみませんか？
家庭で使わなくなった廃食油の回収にご協力を、お願いします。

回収できる油

植物性油（なたね油・キャノーラ油・コーン油・ごめ油・綿実油・落花生油・ひまわり油・サフラワー油・べに花油・オリーブ油）

回収場所は

○高松市環境業務センター
○コミュニティセンター（二番丁・日新・栗林・木太・木太南・木太北部・前田・川添・林・三谷・仏生山・多肥・川岡・檀紙・鬼無・香西・下笠居・川島・西橋田・川東・東谷・庵治）

もし排水溝に流せば？

排水溝のつまりの原因に！環境への影響も大！
大さじ一杯の油を流すと、汚れた水に魚が住めるようにするために、30ℓのきれいな水が必要とされています。
天ぷら油を固めて燃やせるごみと一緒に捨てることは、ごみ処理に費用とごみとして捨てることになります。
一手間かけてもリサイクルして有効利用できるとよいです。

廃食油の行く先は？

収集拠点（コミュニティセンター等）から事業者によって廃食油資源化施設へリサイクル製品（石鹸・インク塗料・ペットフード・肥料）

他にもいろいろ？廃食油の活用

廃食油を使ったエコ工作づくり
廃食油を使ったエコキャンドル・エコ石鹸づくり
生ごみダンボールコンボストの微生物活性化の効果に





問い合わせ 高松市くらし安全安心課消費生活センター ☎087-839-2067

環境学習出前講座その2

（段ボールコンポストでゴミ減量活動）

資源を大切にする暮らしを広げたい

楽しい！
資源の循環
楽しみながら、資源の大切さを学べる活動です。

簡単！
誰でもできる活動です。
楽しく、簡単に資源の大切さを学べます。

今できることから・できる人から
**ダンボールコンポストで
生ゴミゼロ活動!**

高松市消費者団体連絡協議会

[illegible]

環境学習出前講座生その3

(さあはじめよう生ごみダイエット)



環境学習出前講座その4（エコラップ作り）

エコで素敵に 蜜蝋ラップづくり みつろう

「みつろう」とはミツバチの巣から採れる「ろう」のこと。抗菌・保温効果があります。

みつろうをアイロンで溶かして、布に染み込ませて作る、あつという間にできちゃう、エコラップ。
野菜や料理を、かわいいラップでカラフルに包めば、キッチンが明るく楽しい空間に♪
しかも繰り返し使えるから節約&エコと、うれしいこといっぱい♪

準備するもの

- 布（オーガニックコットンで、ハンカチくらいの厚みのもの）・・・20cm×20cm
- クッキングシート ●新聞紙
- アイロン ●アイロン台
- みつろう・・・10g

作り方

- 1** アイロン台に材料を重ねる。
みつろう（蜜蝋）をクッキングシートの上にのせて、新聞紙で覆う。
アイロン台
- 2** さらにクッキングシートを重ねます。
アイロン台
- 3** 低温（80～120℃）のアイロンで、蜜蝋を溶かす。
アイロン台
- 4** アイロンの熱が冷めるまで待ちます。
蜜蝋が十分溶け、布全体に浸透すれば、上下のクッキングシートを外して、出来上がり！

かんたん!! 作って楽しい!

オーガニックコットンとは
化学肥料や農薬が使われていない
農地で栽培された綿です。
着る人にも負荷をかけない、環境にやさしいコットンのこと。

使って楽しい、まずは使って、使えばエコな生活

ごみを出さないで、アウトドアでお皿代わりに使ったり、食べかけのものを包んだり、外食のドギーバッグとして、パン、お菓子を包んでラッピングしてプレゼントに、飲みかけの器のふたに、おにぎりやサンドイッチを包んで出かけに。

お手入れ方法

- 使用後は水でやさしく洗うか、食器洗いなどの中性洗剤でやさしくごしごし洗い、もみ洗いや、搾ることはだめ
- 洗った後は自然乾燥し、高温にならないところで保管
- 平均使用期間は1～2年です

使用上の注意事項

- 電子レンジでの使用はできません
- 酸性の強いものは、蜜蝋が溶けだすので推奨しません
- 1歳未満の乳児の口に入れる物への使用はお控えください

～取り返しがつかないことになる前に～

日本における、人口1人当たりのレジ袋をはじめとする使い捨てプラスチック製品の廃棄量は、米国に次いで2番目に多く、海亀の鼻に刺さったストローや、死んだイルカの腹から出てきたレジ袋等が、問題視されている。これらは、すべて私たち人間が使っている、プラスチックゴミによって起こった悲劇です。（ワジラや、魚などが飲み込むことになる）プラスチックゴミは、水深1万メートルを超える深海にまで及んでおり、貴重な深海の生態系にも悪影響を及ぼしている。瀬戸内海でも、年間4,500トン、そのうち、香川県では約1,000トンの海洋ゴミが、海底に沈んでいると推計され、中でも食品の包装紙やレジ袋等のプラスチックゴミが多いようです。これらは、長時間、海を漂い、紫外線を浴びて劣化し、マイクロプラスチック（5ミリ以下のプラスチック）へと変化します。また、海岸に流れ着いたゴミや、海岸に捨てられたごみの9割近くが、ペットボトルや、発泡スチロールなど、日常生活から出たゴミが多く、一年度、プラスチックゴミ（ラップなど）について、一人ひとりがその対策について、真剣に考えていく必要があります。

お問い合わせ：高松市消費者団体連絡協議会 TEL 087-839-2067

令和2年度ブロック活動

- **環境**→「エシカル消費について学ぶ」
 - 環境パネル展お買い物時参の呼びかけ
 - ワークショップで学ぶSDGs基礎編
- **食生活**→「残菜の乾燥野菜で食ロスから考える」
 - さぬき三畜料理教室
 - 機能的エプロンについて作成と研修
- **消費者問題**「研修会に参加」
 - 人生100年時代・公的資金を踏まえた資産形成」について



その他の活動

- 令和2年度高松市計量教室（商品内容量テスト）
- 廃食油収集ステーションの開設

